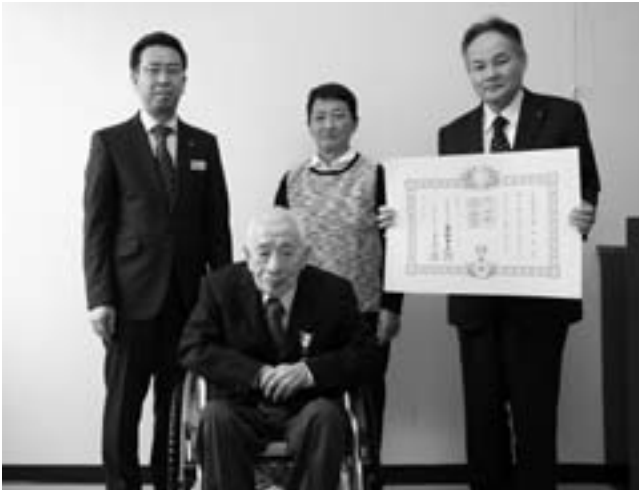


藤井良夫氏 旭日単光章受章（高齢者叙勲）



平成28年4月15日（金）高齢者叙勲伝達式がおこなわれ、上川総合振興局の江本副局長から旭日単光章が授与されました。

藤井さんはこれまで町議会議員を3期12年にわたって務められ、うち4年間は副議長の任にあたるなど、地方自治の発展にご尽力いただきました。

また、和寒土地改良区理事を12年務められ、昭和59年には全国土地改良事業団体連合会から土地改良功労団体の銀章を受章されるなど、農業分野においても多大な貢献をされました。

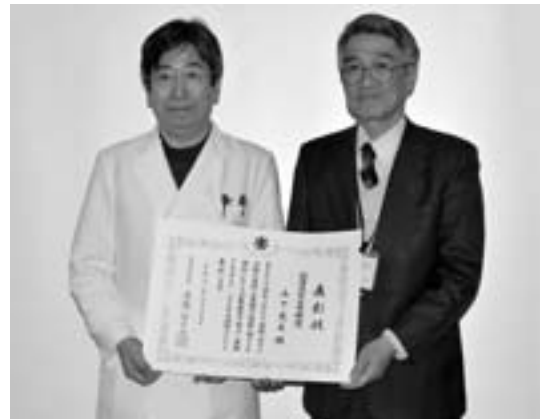
藤井さんは現在88歳になり、芳生苑で元気に過ごされています。

山下晃史院長 北海道社会貢献賞（保健衛生功労）

平成28年3月30日（水）北海道社会貢献賞が伝達されました。

山下院長は、平成8年4月に町立和寒病院の院長として着任。以来20年の永きにわたり、病院での診療はもちろん、小学校、中学校、高校の学校医や芳生苑の嘱託医を勤め、和寒町の地域医療にご尽力いただいています。

また平成24年度には、へき地医療貢献者表彰を受賞するなど、日々町民の健康のために努力されている功績が認められ、表彰されました。



村上伊吹さん スポーツ奨励賞特別賞（クロスカントリー）

村上伊吹さん（旭川農業高校1年）は、本年2月に開催の、全国中学スキー大会クロスカントリー競技5kmクラシカルで8位入賞、3月には全国ジュニアオリンピックカップ中学3年10kmクラシカルで4位になるなど優秀な成績を収められたことから、今回の授賞となりました。

受賞にあたり村上さんは、「指導者、応援してくれた方々、そして両親の支えがあり、全国大会ではベストを尽くすことができた。」と感謝の言葉を述べていました。

高校でも頑張ってください！

第2回・第3回町議会臨時会の報告

第2回臨時会（3月25日開会）で議決された内容は次のとおりです。

●和寒町課設置条例の一部改正について

→芳生苑および健楽苑の運営支援をおこなうため、高齢者施設支援課を設置するもの。

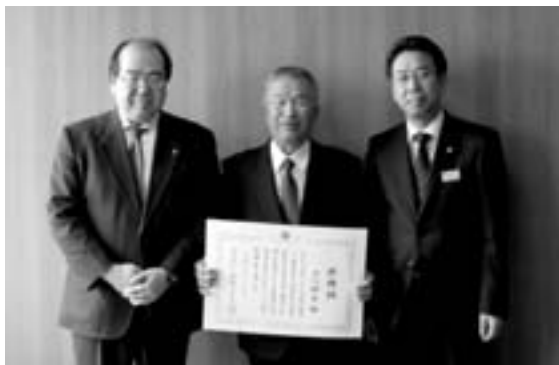
現在3名の職員が、芳生苑内事務室で業務を開始しています。

第3回臨時会（4月25日開会）で議決された主な内容は次のとおりです。

●平成28年度一般会計補正予算

→臨時福祉給付金システム改修 80万円

上口静男氏に北海道知事感謝状（野生鳥獣保護功労）



平成28年3月29日（火）北海道知事感謝状が伝達されました。上口氏は平成17年から現在まで、鳥獣保護員として町内一円を担当し、ヒグマの出没状況を把握したうえで、町民への注意喚起をおこなうなど、野生鳥獣対策への貢献が認められ、上川総合振興局 佐々木環境生活課長から知事感謝状が贈られました。

上口氏は「技術を継承しながら、これからも頑張りたい」と抱負を語り、今後の活躍が期待されています。

石上恵三氏 北海道指導林家に認定

平成28年3月22日（火）北海道指導林家認定証交付式が役場でおこなわれました。北海道では、森林所有者の模範となるような山づくり等をおこなっている林家を「指導林家」として認定し、地域に密着した普及指導や地域林業の発展育成にご活躍をいただいています。

上川総合振興局北部森林室の木戸口室長から認定証が手渡され、石上氏は「父から受け継いだ山を守り、できることから活動していきたい」と抱負を語り、今後の活躍が期待されています。



消防団協力事業所表示証



平成28年4月7日（木）株式会社 合田鉄工が「消防団協力事業所」として認定を受け、士別地方消防事務組合消防本部大平消防長から表示証が交付されました。

「消防団協力事業所表示制度」とは、消防団員である従業員の活動にご理解・ご協力いただいている事業所に表示証を交付する制度で、地域防災体制の充実強化と、消防団の活性化を図ることを目的とし、和寒町では昨年認定を受けた有限会社 豊和産業に続き2例目となります。

消防本部では今後も引き続き各事業所に申請を呼びかけていくこととしています。

■お問い合わせ：消防和寒支署 TEL 32-2119

消防団 人事異動

和寒町消防団に関する人事異動についてお知らせします。（敬称略）

○平成28年3月31日付 退団
団員 南 雲 渉

和寒町初の機能別消防団員です。

○平成28年4月1日付 入団
団員 西 田 陽 司

機能別消防団員とは？

元消防職員や消防団員を対象に、災害発生時に支援活動をおこなう隊員であり、消防団活動を補完する役割を期待されています。

主な活動としては、基本団員（現消防団員）の補佐、車両の運行、交通整理、被災者のケア等の後方支援に従事することになっています。